

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



'20. 8. 5  
週報第 802 号

# こども感染症情報

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第31週(7/27~8/2)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	4 ( 5 )	
突発性発疹	2 ( 1 )	
溶連菌咽頭炎	1 ( 0 )	
咽頭結膜熱	0 ( 2 )	

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による  
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

(参考) 秋田県の状況  
第30週(7/20~7/26)

<全県の発生状況>

- 1位: 感染性胃腸炎  
(全県で前週より1.3倍に増加)
- 2位: 突発性発疹  
(全県で前週より22%減少)
- 3位: 溶連菌咽頭炎  
(全県で前週より24%減少)
- 4位: 水痘
- 5位: 手足口病

県内 警報・注意報

注意報: 水痘(大館)

夏は「とびひ」が増える季節です

横手地域・学校欠席者情報(8/3)

感染症情報収集システムより(人)

施設(数)	疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	伝染性紅斑	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
保育所・園(35)								1	5
小学校(22)									
中学校(8)									
高校(7)									
特別支援学校									



### ○「とびひ」とは?

擦り傷や、虫刺され、あせも、湿疹などでできた浅い傷から、黄色ブドウ球菌等の細菌が入り込んで感染することで発症します。

手についた細菌で感染が広がることが多いため、かきむしったり、鼻をほじったりすることで広がります。



### ○日常生活の注意点

手洗い、爪を短く切っておく、鼻をほじらないようにしましょう。

清潔を保つために、シャワーなどで優しくきれいに洗い流しましょう。  
兄弟がいる場合は、他の子たちの後から入浴するようにしましょう。  
治るまでプールは控え、タオルや衣類などの共用も避けましょう。

とびひの症状が疑われたら、皮膚科や小児科を受診しましょう。  
飲み薬や、塗り薬で治療しますので、医師の指示に従いましょう。